

Ⅱ. ポスターセッションの部

G-02**持続可能な教育の場としての「道場」
——生涯を通しての人間形成の場****張 平成 (名古屋大学)**

道場のことを持続可能な社会と結び付けて考えるのは、コミュニティの中の持続性にに基づいたのです。コミュニティの中の持続性には、現在激しい社会変化の中に存在しつづける公共性が重要です。そして個人と公共性の調和の維持、発展継続は教育で実現できると考えています。

こういった教育の役割は新しい価値観、行動力、人間性、個人と環境の関係意識を育成する以上、コミュニティの性質に基づいた教育対象の多様性を加えて考えることが必要だと思います。では、教育の機能を持っている道場はどんな場所でしょうか。

道場はまさしく多様な教育の対象に向け個人と公共性を密着させ、さらに生涯を通しての実践知をはぐくむ公の稽古場だと考えられます。そこからこの研究の展開は芸道の練習を通してのコミュニティ形成、そして今までない公の視点からみられる武道の哲学的意味へ考察していきたいと思います。

以上です。ありがとうございました。

持続可能な教育の場としての「道場」 ——生涯を通しての人間形成の場

名古屋大学
教育発達科学研究科
張平成

持続可能な社会(sustainable community)

巨視的：現在の世代の満足と将来の世代の発展

微視的：人々の営みと生涯の進歩

中間視的：個人と公との調和 ⇒

コミュニティにお
ける教育の役割

持続可能な教育

持続可能な社会のための教育

- 新たな価値観と行動力を生み出す
- 人格の発達と人間性を育成する
- 他人・社会・自然環境との関係性
の認識を育む

+

コミュニティ内の持続性

- 年齢を限定せず
- 身分を問わず
- 価値観で分けず

教育の場としての「道場」に注目

公の稽古場

- ◆多様な教育対象
- ◆個人と公共性の密着
- ◆持続的な生涯実践の知



道
場

持続可
能なコミュ
ニティ形
成

身体知に
よる
公共意識の創出

公共の場